

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2026 年 4 月 30 日

都道府県知事 殿

病院名 大阪公立大学医学部附属病院  
開設者 公立大学法人大阪 理事長 福島伸一

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。  
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、①. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。  
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

①. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030542

臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

記入日：西暦 2026 年 4 月 30 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030542	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 大阪公立大学医学部附属病院 番号 030542
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ヤマグチ ユカ 氏名(姓) 山口 (名) 祐加	役職 人事課卒後研修担当係長 (内線 3485) (直通電話 (06) 6645—3485) e-mail : <a href="mailto:gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp">gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp</a> <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ オサカコウリツダ`イカクイガ`クワ`フゾ`ケヒ`ヨウイン 大阪公立大学医学部附属病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 5 4 5 8 5 8 6 ( 大阪 都・道・府・県 ) 大阪市阿倍野区旭町 1-5-7 電話 : (06) 6645—2121 F A X : (06) 6632— 7114 二次医療圏 の名称 : 大阪市二次医療圏		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ コウリツダ`イカ`ケイジ`ソオサカ 公立大学法人大阪		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 5 3 6 0 0 2 5 ( 大阪 都・道・府・県 ) 大阪府大阪市城東区森之宮 1 丁目 6 番 85 号 3 階 電話 : (06) 6967-1859 F A X : (06) 6967-1869		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ナカムラ 姓 中村	ヒロキ 名 博亮	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://www.hosp.omu.ac.jp/		

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030542

臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：551名、非常勤（常勤換算）：110.38名 計（常勤換算）：661.38名、医療法による医師の標準員数：88.59名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式A-3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2010年2月19日、告示番号：第349号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 ③. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	①. 有（137.2）m <sup>2</sup> 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数：3949件（うち診療時間外：2801件） 1日平均件数：10.8件（うち診療時間外：7.7件） 救急車取扱件数：2330件（うち診療時間外：1473件）
	診療時間外の勤務体制	医師：4名、看護師及び准看護師：0名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（①. 有 0. 無） 外科系（①. 有 0. 無） 小児科（①. 有 0. 無） その他（眼科 耳鼻いんこう科）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：927床、2. 精神：38床、3. 感染症：0床 4. 結核：0床、5. 療養：0床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度のの前年度分、研修医の数は報告年度のの前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度のの前年度分、研修医の数は届出年度のの次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：10.5日、2. 精神：49.2日、3. 感染症：-日 4. 結核：-日、5. 療養：-日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数：235件、異常分娩件数：501件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績：10回、今年度見込：10回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 <span style="float: right;">下に開催した回数を記入</span>
	剖検数	前年度実績：32件、今年度見込：30件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ①. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	①. 有（単身用：7戸、世帯用： ）戸 0. 無（住宅手当： ）円 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	①. 有（1室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	（2,603）m <sup>2</sup>
	医学図書数	国内図書：38,408冊、国外図書：33,428冊
	医学雑誌数	国内雑誌：2,006種類、国外雑誌：1,650種類
	図書室の利用可能時間	9:00～21:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（①. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（①. 有 0. 無）、 その他（ ） 利用可能時間（0:00～24:00）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（①. 有 0. 無）、 その他（ ）

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030542

臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職	ツガナ マエダ 氏名(姓) 前田 キヨシ (名) 清 役職 医療情報部長	
	診療に関する諸記録の管理方法	①. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に: )	
	診療録の保存期間	( 20 ) 年間保存	
	診療録の保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に: 電子カルテ導入前分は文書、導入後分は電子媒体 )	
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況	①. 有 ( 8 名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。	
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 ( 8 ) 名、兼任 ( 0 ) 名 主な活動内容: ○インシデント事例・死亡事例に関する情報収集、集計、分析 ○事故等事例の調査、再発防止策の立案、院内周知、公表 ○医療安全管理委員会、オカレンス事例検討会議、クオリティマネージャー会議等の開催 ○医療安全研修会の開催 ○医療に係る安全管理のための指針・マニュアル等の作成 ○院内巡視	
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等:	ツガナ ワタナベ 氏名(姓) 渡辺 テツヤ (名) 徹也 役職 医療の質・安全管理部長
		対応時間 ( 9:00 ~ 16:45 ) 24時間表記	
		患者相談窓口に係る規約の有無: ①. 有 0. 無	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①. 有 0. 無 指針の主な内容: 1. 大阪公立大学医学部附属病院の安全管理に関する基本的考え方、2. 医療に係る安全管理のための委員会その他医療機関内の組織に関する基本的事項、3. 医療に係る安全管理のための職員教育に関する基本方針、4. インシデント報告・死亡事例報告等の安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針、5. 事故等発生時の対応に関する基本方針、6. 医療従事者と患者との間の情報共有に関する基本方針(患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針を含む)、7. 患者からの相談に対応する基本方針、8. その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年(12)回 活動の主な内容: ○医療安全対策・医薬品安全対策・医療機器安全対策に関する検討及び推進 ○医療事故等の調査・審議及び改善策の検討 ○その他医療安全管理に関する情報提供	
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年(11)回 ○【必修】事故調査制度、航空業界から学ぶミスの防ぎ方、○医療事故発生時の初期対応トレーニング、○訴訟事例を題材にした医療安全研修(高齢者の医療安全・患者の一言と医療安全)、○鎮静における医療安全の四方山話～小児から大人までのポイント解説～、○深部静脈血栓塞栓症(最新ガイドラインと診断後の対応について)、○今年度採用者向け: 医療安全活動の基本(患者確認・情報伝達・チェックバック等)(令和5年度必修研修)、○医療の質・安全向上カンファレンス～RRTが早期に介入したことで気管挿管を免れた事例～、○明日から役立つ胸部X線画像読影のいろは～担当医自身を守るために～、○事故調査報告会(BCG膀胱内注入療法を契機として敗血症性ショックをきたし、低酸素脳症となった事例)、○(所属長研修)職員間のコンフリクトマネジメント、○EARTH研修		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: ○医療に係る安全管理のための指針・マニュアル等の整備 ○特定機能病院間のピアレビュー、相互チェックの実施 ○院内巡視の実施 ○オカレンス事例検討会議、医療事故調査委員会等の開催 ○クオリティマネージャー会議の実施		

20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	修了： 60 名 中断： 0 名												
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>64</td> <td>61</td> <td>62</td> </tr> </tbody> </table>		前々年度	前年度	当該年度	1 年	18	22	18	2 年	64	61	62
	前々年度	前年度	当該年度										
1 年	18	22	18										
2 年	64	61	62										
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出 患者数から算出												
	許可病床数( 965 ) 床÷10＝( 96.5 ) 名												
	年間入院患者数( 23157 ) 人÷100＝( 231.16 ) 名												
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入)	1. 精神保健福祉士： 1 名(常勤： 1 名、非常勤： 0 名)												
精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	2. 作業療法士： 4 名(常勤： 4 名、非常勤： 0 名)												
	3. 臨床心理技術者： 0 名(常勤： 0 名、非常勤： 0 名)												
	9. その他の精神科技術職員： 2 名(常勤： 1 名、非常勤： 1 名)												
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 (基幹型記入)	1. 有 (評価実施機関名： ( 年 月 日) ) ①. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表 1. 有 0. 無												

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030542 臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (2) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 )
	保育補助		病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ②. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無) その他の補助 (具体的に: 病児保育利用の補助金あり )
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		( 保育士同士による共同研修の実施 )
	研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 ②. 無 窓口の名称がある場合記入 ( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名 ) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 ( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名 ) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：大阪公立大学医学部附属病院 卒後臨床研修プログラム I コース プログラム番号： 030542279
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次：41 名、2 年次：42 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ シュトゥ ヲイ 氏名 (姓) 首藤 (名) 太一 所属 役職 卒後臨床研修センター センター長 電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985 e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html
	資料請求先		住所 〒 545-8586 (大阪 都・道・府・県) 大阪市阿倍野区旭町 1-5-7 担当部門 担当者氏名 卒後臨床研修 フリガナ ヤマガチ ヲ センター 姓 山口 名 祐加 電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985 e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html



## 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030542      臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 2 回） その他(具体的に ストレスチェック、ワクチン接種、抗体価検査 )
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (①. する 0. しない) 個人加入 (①. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 ①. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 )
		病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ①. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無)
		その他の補助(具体的に： 病児保育利用の補助金あり )
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	( 保育士同士による共同研修の実施 )	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 ①. 無 窓口の名称がある場合記入( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名 ) 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名 ) 0. 無	
37. 研修医手帳 (基幹型記入)		①. 有 0. 無
38. 連携状況 (基幹型記入)		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030542 臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)		*	別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)		女性	1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (1) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所	院内保育所の有無	( ①. 有 0. 無 ) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 )
		病児保育	( ①. 有 0. 無 )
		夜間保育	( 1. 有 ②. 無 )
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か	( ①. 可 0. 不可 )
	保育補助	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 ( ①. 有 0. 無 )	
		その他の補助 ( 具体的に： 病児保育利用の補助金あり )	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	休憩場所	( ①. 有 0. 無 )
		授乳スペース	( ①. 有 0. 無 )
	その他育児関連施設・取組があれば記入 ( 院外との連携した取組もあれば記入 )	( 保育士同士による共同研修の実施 )	
	研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 ②. 無	窓口の名称がある場合記入 ( )
	各種ハラスメントの相談窓口	窓口の専任担当	1. 有 ( 名 ) 0. 無
		窓口の名称を記入 ( ハラスメント相談 )	)
		窓口の専任担当	①. 有 ( 2 名 ) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：大阪公立大学医学部附属病院 卒後臨床研修プログラム II コース プログラム番号： 030542280	
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1 年次：18 名、2 年次：18 名	
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ	シュツウ
		氏名 ( 姓 )	首藤 ( 名 ) 太一
		所属	役職
		卒後臨床研修センター	センター長
		電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985	
		e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp	
		URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html	
	資料請求先	住所	
		〒 545-8586 ( 大阪 都・道・府・県 )	
		大阪市阿倍野区旭町 1-5-7	
		担当部門	担当者氏名
		卒後臨床研修センター	フリガナ ヤマガチ ムカ
		姓	山口 名 祐加
		電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985	
		e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp	
		URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html	

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号： 030542

臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small></p>	<p>募集方法</p> <p>応募必要書類 <small>（複数選択可）</small></p> <p>選考方法 <small>（複数選択可）</small></p> <p>募集及び選考の時期</p> <p>マッチング利用の有無</p>	<p>①. 公募</p> <p>2. その他（具体的に： _____）</p> <p>①. 履歴書、②. 卒業（見込み）証明書、③. 成績証明書、 4. 健康診断書、⑤. その他（具体的に： 願書 _____）</p> <p>①. 面接 ②. 筆記試験 その他（具体的に： 書類審査 _____）</p> <p>募集時期： 6月 16日頃から 選考時期： 8月 15日頃から</p> <p>①. 有 0. 無</p>		
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small></p>	<p>概要： * 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 2019年 4月 1日）</p>			
<p>32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small></p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入</p>	<p>（プログラム責任者） カガナ シュウ タケ</p> <p>氏名（姓）首藤 氏名（名）太一</p> <p>所属 総合診療科 役職 教授</p> <p>（副プログラム責任者） ①. 有（ 1 名） 0. 無</p>			
<p>33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small></p> <p>全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>			
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>①. 有（ ・ EPOC ・ その他（ _____ ） ） 0. 無</p>			
<p>35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small></p>	<p>西暦 2026年 4月 1日</p>			
<p>36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small></p>	<p>処遇の適用 <small>（基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）</small></p> <p>常勤・非常勤の別</p> <p>研修手当</p> <p>勤務時間</p> <p>休暇</p> <p>当直</p> <p>研修医の宿舎（再掲）</p> <p>研修医室（再掲）</p> <p>社会保険・労働保険</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p>②. 病院独自の処遇とする。</p> <p>①. 常勤 2. 非常勤</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">                 一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 255,700円） 賞与／年（ 規程により支給 円）             </td> <td style="width: 50%; border: none;">                 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 255,700円） 賞与／年（ 規程により支給 円）             </td> </tr> </table> <p>時間外手当： ①. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 ②. 無</p> <p>基本的な勤務時間（ 8：45～17：15 ） 24時間表記 休憩時間（ 45分 _____） 時間外勤務の有無： ①. 有 0. 無</p> <p>有給休暇（1年次： 20日、2年次： 20日） 夏季休暇（①. 有 0. 無） 年末年始（①. 有 0. 無） その他休暇（具体的に： 忌引き休暇など _____）</p> <p>回数（約 4回／月）</p> <p>①. 有（単身用： 7戸、世帯用： _____戸） 0. 無（住宅手当： _____円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small></p> <p>①. 有（ 1室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small></p> <p>公的医療保険（ 公立学校共済組合 _____） 公的年金保険（ 厚生年金保険 _____） 労働者災害補償保険法の適用（①. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 ②. 無） 雇用保険（①. 有 0. 無）</p>	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 255,700円） 賞与／年（ 規程により支給 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 255,700円） 賞与／年（ 規程により支給 円）
一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 255,700円） 賞与／年（ 規程により支給 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 255,700円） 賞与／年（ 規程により支給 円）			

## 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030542      臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 2 回） その他(具体的に ストレスチェック、ワクチン接種、抗体価検査 )
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (①. する 0. しない) 個人加入 (①. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 ①. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 )
		病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ①. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無)
		その他の補助(具体的に： 病児保育利用の補助金あり )
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	( 保育士同士による共同研修の実施 )	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 ①. 無 窓口の名称がある場合記入( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名) 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名) 0. 無	
37. 研修医手帳 (基幹型記入)		①. 有 0. 無
38. 連携状況 (基幹型記入)		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030542 臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (1) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 ) 病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ②. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無) その他の補助 (具体的に: 病児保育利用の補助金あり )
	保育補助		
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		( 保育士同士による共同研修の実施 )
	研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 ②. 無 窓口の名称がある場合記入 ( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名 ) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 ( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名 ) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：大阪公立大学医学部附属病院 卒後臨床研修プログラム Ⅲコース プログラム番号： 030542281
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次：2 名、2 年次：2 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ シュトウ タイ 氏名 (姓) 首藤 (名) 太一 所属 役職 卒後臨床研修センター センター長 電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985 e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html
	資料請求先		住所 〒 545-8586 (大阪 都・道・府・県) 大阪市阿倍野区旭町 1-5-7 担当部門 担当者氏名 卒後臨床研修 フリガナ ヤマガチ ム センター 姓 山口 名 祐加 電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985 e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html



## 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030542      臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 2 回） その他(具体的に ストレスチェック、ワクチン接種、抗体価検査 )
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (①. する 0. しない) 個人加入 (①. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 ①. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 )
		病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ①. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無)
		その他の補助(具体的に： 病児保育利用の補助金あり )
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	( 保育士同士による共同研修の実施 )	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 ①. 無 窓口の名称がある場合記入( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名 ) 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名 ) 0. 無	
37. 研修医手帳 (基幹型記入)		①. 有 0. 無
38. 連携状況 (基幹型記入)		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030542 臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (1) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 ) 病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ②. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無) その他の補助 (具体的に: 病児保育利用の補助金あり )
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		( 保育士同士による共同研修の実施 )
	研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 ②. 無 窓口の名称がある場合記入 ( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名 ) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 ( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名 ) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：大阪公立大学医学部附属病院 卒後臨床研修プログラム IVコース プログラム番号： 030542282
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次：2 名、2 年次：2 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ シュトウ タイ 氏名 (姓) 首藤 (名) 太一 所属 役職 卒後臨床研修センター センター長 電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985 e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html
	資料請求先		住所 〒 545-8586 ( 大阪 都・道・府・県 ) 大阪市阿倍野区旭町 1-5-7 担当部門 担当者氏名 卒後臨床研修 フリガナ ヤマガチ ッ センター 姓 山口 名 祐加 電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985 e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html



## 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030542      臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 2 回） その他(具体的に ストレスチェック、ワクチン接種、抗体価検査 )
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (①. する 0. しない) 個人加入 (①. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 ①. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 )
		病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ①. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無)
		その他の補助(具体的に： 病児保育利用の補助金あり )
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	( 保育士同士による共同研修の実施 )	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 ①. 無 窓口の名称がある場合記入( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名 ) 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名 ) 0. 無	
37. 研修医手帳 (基幹型記入)		①. 有 0. 無
38. 連携状況 (基幹型記入)		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030542 臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1年次研修医(0)名 2年次研修医(1)名 男性 1年次研修医(0)名 2年次研修医(0)名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 ) 病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ②. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無) その他の補助(具体的に: 病児保育利用の補助金あり )
	保育補助		
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入)		( 保育士同士による共同研修の実施 )
	研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 ②. 無 窓口の名称がある場合記入( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名 ) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名 ) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：大阪公立大学医学部附属病院 卒後臨床研修プログラム Vコース プログラム番号： 030542283
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1年次：2名、2年次：2名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ シュトウ タイ 氏名(姓) 首藤 (名) 太一 所属 役職 卒後臨床研修センター センター長 電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985 e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html
	資料請求先		住所 〒 545-8586 (大阪都・道・府・県) 大阪市阿倍野区旭町1-5-7 担当部門 担当者氏名 卒後臨床研修センター フリガナ ヤマガチ ムコ 姓 山口 名 祐加 電話：(06) 6645—3485 F A X：(06) 6646—1985 e-mail： gr-hosp-kenshui@omu.ac.jp URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/shoki-kenshu/index.html



## 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030542      臨床研修病院の名称： 大阪公立大学医学部附属病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 2 回） その他(具体的に ストレスチェック、ワクチン接種、抗体価検査 )
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (①. する 0. しない) 個人加入 (①. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 ①. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7:30~20:00 )
		病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 ①. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無)
		その他の補助(具体的に： 病児保育利用の補助金あり )
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	( 保育士同士による共同研修の実施 )	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 ①. 無 窓口の名称がある場合記入( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名) 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入( ハラスメント相談 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 2 名) 0. 無	
37. 研修医手帳 (基幹型記入)		①. 有 0. 無
38. 連携状況 (基幹型記入)		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。